

シニア向けスマートフォン教室開催について

南阿蘇村では、シニアでスマートフォンを触ったことがない人や、これから初めて購入を検討されている人を対象にスマートフォン教室を開催します。講師と役場職員が初めてのスマートフォン操作体験をサポートします。スマートフォンは無料で貸し出しますので、まずはお気軽に体験してみませんか。今年最後の開催となりますので、是非、ご参加ください。



- 日 時：11月26日(金) 午前の部(午前10時から12時)、午後の部(午後1時30分から3時30分)
- 会 場：役場2階 大会議室
- 定 員：午前の部、午後の部 各20人
- 参加料：無料
- 持参物：筆記具
- 協 力：KDDI株式会社



申込期限

11月19日(金) 下記問い合わせ先まで申し込みください。

〈問い合わせ〉政策企画課 TEL0967 (67) 2230

一般社団法人南阿蘇村農業みらい公社を設立

本村の特産品である蕎麦の買い取り関連事業や過疎・高齢化による耕作放棄地などの農地保全事業、公共施設を活用した新規就農者の育成事業など、本村の地域農業を支える拠点となる「一般社団法人南阿蘇村農業みらい公社」の設立総会が、社員・役員、来賓が出席し、9月24日に南阿蘇村役場で開催されました。

設立総会では、定款、事業計画書、予算書などが承認され、理事長には、吉良清一南阿蘇村長、副理事長には、藤原健志(株)あそ望の郷みなみあそ代表取締役が選任されました。

本村の農業は、阿蘇の恵まれた水や自然を活用し、米を基幹産物としながら雑穀類、野菜や花、畜産など多種多様な農業生産がおこなわれていますが、産業構造の転換や農産物の価格低迷、高齢化などによる後継者不足や耕作放棄地の増大が深刻な課題となっています。

このような状況を鑑み、近い将来危惧される本村農業の衰退に歯止めを掛けるためには、従来実施している事業以外の新しい施策を打ち出すことが重要であることから、担い手農家の補完および新規就農者への経営管理向上へ向けた研修など、地域に根差しながら本村の地域農業を支える拠点とし、本村農業の振興・維持・発展に寄与することを目的とした農業公社の設立に至りました。

設立総会で、理事長である吉良村長は、「地域と密に交わり、村の農業の後継者となるような優秀な人材が育つための事業にこれから取り組んでいきたい」との挨拶がありました。

今後の具体的な運営は、社員総会や理事会で決定され、10月1日から事業が展開されています。



〈問い合わせ〉農政課 農政係 TEL0967 (67) 2706